

## 7

## その他の検査

受診団体の依頼により、次の検査を実施した。

## 1 腹部超音波検査

受診団体数	受診者数	異常認めず (%)	精検不要 (%)	要精検 (%)
76	690	159 (23.0)	505 (73.2)	26 (3.8)

## 2 胃がんリスク評価

性別	受診者数	異常認めず (%)		要精検 (%)			
		A群 (%)	B群 (%)	C群 (%)	D群 (%)	B+C+D群 (%)	
男	578	508 (87.9)	50 (8.6)	16 (2.8)	4 (0.7)	70 (12.1)	
女	677	589 (87.0)	65 (9.6)	17 (2.5)	6 (0.9)	88 (13.0)	
総数	1,255	1,097 (87.4)	115 (9.2)	33 (2.6)	10 (0.8)	158 (12.6)	

## 3 ペプシノゲン検査 (単独)

受診団体数	受診者数	異常認めず (%)	要精検 (%)
24	980	945 (96.4)	35 (3.6)

## 4 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査 (単独)

受診団体数	受診者数	異常認めず (%)	要精検 (%)
29	362	318 (87.8)	44 (12.2)

## 【ペプシノゲン判定基準】

判定	判定基準
異常認めず	PG I > 70.0ng/mL 又は PG I / II 比 > 3.0
要精検	PG I ≤ 70.0ng/mL かつ PG I / II 比 ≤ 3.0

## 【ヘリコバクター・ピロリ抗体検査基準】

判定	判定基準
異常認めず	9.0U/mL以下
要精検	10.0U/mL以上

## 5 風しんの追加的対策における風しん抗体検査の実施

平成31（2019）年4月1日から国の「風しんに関する追加的対策」（\*）が実施され、これに伴い当事業団においても集合契約に係る風しん抗体検査の実施体制を整備し開始した。

令和元年度は、160団体1,451名実施した。

\* 地域保健「5 その他の検査」参照

## 6 アレルギー検査、インスリン検査の実施

令和2年3月より健康診断受診時のオプションとして、アレルギー検査（\*）、インスリン検査の実施を開始した。

令和元年度は、アレルギー検査6名、インスリン検査6名実施した。

\* 測定項目

### 【食物系24種】

①卵白、②オボムコイド、③ミルク、④小麦、⑤ソバ、⑥米、⑦大豆、⑧ピーナッツ、⑨ゴマ、⑩ヘーゼルナッツ、⑪クルミ、⑫アーモンド、⑬サバ、⑭マグロ、⑮サケ、⑯エビ、⑰カニ、⑱牛肉、⑲鶏肉、⑳豚肉、㉑トマト、㉒モモ、㉓バナナ、㉔キウイ

### 【通年性11種】

①ハウスダスト、②コナヒョウダニ、③ヤケヒョウダニ、④アスペルギルス、⑤カンジダ、⑥アルテルナリア、⑦ペニシリウム、⑧クラドスポリウム、⑨イヌ皮膚屑、⑩ネコ皮膚屑、⑪ラテックス

### 【季節性13種】

①スギ、②ヒノキ、③ハンノキ、④シラカンバ、⑤オオアワガエリ、⑥カモガヤ、⑦ナガハグサ、⑧ハルガヤ、⑨ギョウギシバ、⑩ヨモギ、⑪ブタクサ、⑫オオブタクサ、⑬ブタクサモドキ